



る う て る



2019年
4月
No.856

■発行所 ■
日本福音ルーテル教会事務局広報室
〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町 1-1
電話 03-3260-8631

■ウェブサイト ■ <http://www.jelc.or.jp>

■E-mail ■ jelc@jelc.or.jp

■発行人 ■ 安井宣生 koho006@jelc.or.jp

■印刷人 ■ 精文堂印刷株式会社

■定価 ■ 1部 40円 (郵税を含む)

■振替口座 ■ 00190-7-1734

説教『マリア!』『ラボニー!』

日本福音ルーテル教会牧師 渡邊賢次

イエスが「マリア」と言われると、彼女は振り向いて、「ラボニー」と言った。「先生」という意味である。(ヨハネによる福音書20・16)

今年もイースターを共に祝えますことを心から感謝しています。主のご復活の喜びを、ヨハネ福音書第20章1節から18節までを通して、ご一緒に味わってみたいと思います。

マグダラのマリアは、七つの悪霊を主イエスによって追い払っていただいた女性で、主イエスの一行に従って、エルサレムにやって来た女性の弟子たちのうちの一人でした。ヨハネ福音書によれば、彼女は週の初めの日、すなわち、安息日の終わった一日目のまだ暗い

うちにやって来て、主イエスの納められていた墓の石が取りのけてあるのを目にします。そして、シモン・ペトロともう一人の主が愛された弟子のもとに走って行って告げます。だけれど、主イエスを運び去りました。

ペトロともう一人の弟子は墓へと出かけ、走りまわりますが、主の愛された弟子の方が速く走り、先に着きます。彼は墓を覗き込みますが、中には入りません。続いて到着したペトロは中に入り、主イエスの着せられていた亜麻布と、それと

は別のところにたたきまわすに置いてある顔覆いを目にします。そして、続いて中に入った別の弟子は、見て、信じたとありますが、彼らは、主が復活することになっていくという聖書をまだ知らなかったからであると言われています。弟子たちは空の墓にぶつかり、更に、復活の主が彼らに何度も顕現することを通して、初めて主の復活を信じるに至るのです。

さて、その後、マリアは墓に戻って、主イエスのことを思って泣いていました。墓とは、地上の生の一切が無に帰するところであり、しかも主イエスの体まで奪われ、虚脱感に包まれていたからです。そして、彼女が不意に墓を覗き込むと、二人の天使が、主イエスの遺体が置かれてあった頭の部分と足の部分に座っているのが見えます。天使の二人は、なぜ泣いているのかと尋ねると、マリアは、人々が彼を運び出しました、彼らがどこに置いたのか私には分か



りませんと答えます。そして振り向くと、主イエスが立っておられるのが目にとまりますが、彼女は主とは分かりません。主は、なぜ泣いているのか、だれを捜しているのかと聞きますが、彼女は園丁だと思っても、あなたを運び去ったのであれば言うてください、私が引き取りますと言います。

ある方のところへわたしは上る(17節)と。福音書記者ヨハネにとって、主イエスが十字架に上げられ、苦しみを受け、また、天に上げられることは、栄光なのです。上から来た者以外に、上に上げられる者はいないのであり、その方以外に、私どもを天に上げることのできる者はいないので

ある介護施設で暮らしている、既に90歳を超える高齢の方は、自分が教会につきながら、洗礼を受け、不思議な救いの道に与ったことを感慨深げに話され、別際に、「復活があるということ」を納得させられなければ、人々を主キリストにつなぐことは不可能です。その肝心なところを、先生、ぜひとも人々にお伝えください」と遺言のように語ってくださいました。

主イエスから、じかに語りかけられたマリアは、もはや以前のマリアではありませんでした。復活の主との新しい関係が始まり、マリアは教会で最初のキリストの伝道者へと変えられたのです。そして、マリアからその知らせを聞いた弟子たちもまた、この後、幾度も復活の主にまみえることを通して、復活の命、永遠の命を証しする者とされていくのです。アーメン。

⑬あなたがたがわたしを選んだのではない。わたしがあなたがたを選んだ。(ヨハネによる福音書15・16)



しかしすべてのキリスト教学校は私立のため受験を経て入学するので、子どもたちの中には第一志望ではなく入学する子どもたちもいます。「こんな学校に来るはずじゃなかったんだ」とふてくされたように、授業中に言われたこともありました。

「ごめん!わたしたちはものすごい勢いで祈ったの!君の学ぶべき場所はこの学校だ!って神様が導いたのだから絶対大丈夫!わたしは君に出会えて良かったよ!」と返すと「なんで先生祈ったんだよ!」と笑いながら言われてしまいました。

自分の思いを遥かに超えて働かれる主に人生を委ねる、その生き方をこの学校で教えてあげね。大丈夫、君は導かれるべくして導かれた神様の子どもだよ。安心して、この学校で歩んでいこう。わたしたちの愛する神様は失敗を知らない、素晴らしい方なんだよ。



LA FOSSE, Charles de Christ Appearing to Mary Magdalene 1680-85 The Hermitage, St. Petersburg

一切が無に帰するところであり、しかも主イエスの体まで奪われ、虚脱感に包まれていたからです。そして、彼女が不意に墓を覗き込むと、二人の天使が、主イエスの遺体が置かれてあった頭の部分と足の部分に座っているのが見えます。天使の二人は、なぜ泣いているのかと尋ねると、マリアは、人々が彼を運び出しました、彼らがどこに置いたのか私には分か

りませんと答えます。そして振り向くと、主イエスが立っておられるのが目にとまりますが、彼女は主とは分かりません。主は、なぜ泣いているのか、だれを捜しているのかと聞きますが、彼女は園丁だと思っても、あなたを運び去ったのであれば言うてください、私が引き取りますと言います。

ある介護施設で暮らしている、既に90歳を超える高齢の方は、自分が教会につきながら、洗礼を受け、不思議な救いの道に与ったことを感慨深げに話され、別際に、「復活があるということ」を納得させられなければ、人々を主キリストにつなぐことは不可能です。その肝心なところを、先生、ぜひとも人々にお伝えください」と遺言のように語ってくださいました。

主イエスから、じかに語りかけられたマリアは、もはや以前のマリアではありませんでした。復活の主との新しい関係が始まり、マリアは教会で最初のキリストの伝道者へと変えられたのです。そして、マリアからその知らせを聞いた弟子たちもまた、この後、幾度も復活の主にまみえることを通して、復活の命、永遠の命を証しする者とされていくのです。アーメン。

ルーテル・医療と宗教の会 公開講演会

講演
「医療支援：なぜネパールなのか？ 私の思いと願い」(仮)

講師 樫戸健次郎医師 (札幌教会)
NPO 法人どさんこ海外保健協力会 顧問

2019年5月11日(土) 13時30分より
場所 日本福音ルーテル東京教会 (新宿区大久保1-14-14)

申し込み 不要 / 参加費 無料



新しいエクソドス

代表するモーセと預言者を代表するエリヤがイエスと語り合った内容に直接触れているのです。「祈っておられるうちに、イエスの顔の様子が変わり、服は真っ白に輝いた。見ると、二人の人がイエスと語り合っていた。モーセとエリヤで

「脱出路」とも訳されますし、「出発」という意味もあります。英語は Exodus の語を聞いてピンとくる方も少なくないと思います。そこで、「エクソドス」とは「出エジプト」のことと意味しています。つまり三人はここで、エルサレムでイエスが成し遂げられる「最期」を「新しいエクソドス」として話していたというのです。

モーセがイスラエルの民を引連れ、真つに割れた紅海の底を通って乳と蜜の溢れる神の約束の地に向かってエジプトの奴隷状態を脱出した

ある。二人は栄光に包まれて現れ、イエスがエルサレムで遂げようとしておられる最期について話していた(29-31節)。

ここで「最期」と訳されているのはギリシャ語で「エクス・ホドス」という語です。新しい

「脱出路」とも訳されますし、「出発」という意味もあります。英語は Exodus の語を聞いてピンとくる方も少なくないと思います。そこで、「エクソドス」とは「出エジプト」のことと意味しています。つまり三人はここで、エルサレムで

のが「エクソドス」の出来事でした。その「古いエクソドス」に対して、イエスの十字架と復活とは「新しいエクソドス」であり、私たちが究極に罪と死と滅びから解放する出来事であることがここでは宣言されています。

確かに、イエスを主と信じ、私たちは「洗礼」という水をくぐって神の約束の地(天)に向かって出発します。それは刻々と「天」になる旅でもありましよ。もしかするとそれは「荒野の40年の旅」かもしれませぬ。命書で40とは人の一生を意味する完全数。真の神を見失つて金の子牛を拝み、エジプトの肉鍋が恋しいと不平不満をもらすような迷い旅であるかもしれません。しかしそのような民を神は見捨てず日毎のマナと石清水をそとてうすらをもつて過不足なく養つてくださる。神、われらと共にいます。です。復活のキリストに導かれつつ、この旅を皆まともに一緒に歩んでゆきたいと願っています。

確かに、イエスを主と信じ、私たちは「洗礼」という水をくぐって神の約束の地(天)に向かって出発します。それは刻々と「天」になる旅でもありましよ。もしかするとそれは「荒野の40年の旅」かもしれませぬ。命書で40とは人の一生を意味する完全数。真の神を見失つて金の子牛を拝み、エジプトの肉鍋が恋しいと不平不満をもらすような迷い旅であるかもしれません。しかしそのような民を神は見捨てず日毎のマナと石清水をそとてうすらをもつて過不足なく養つてくださる。神、われらと共にいます。です。復活のキリストに導かれつつ、この旅を皆まともに一緒に歩んでゆきたいと願っています。

「教学帳」における「日の丸の表示について」

2019年の「教会手帳」に、本年限りの「国民の祝日」と定められた5月1日「天皇即位の日」、10月22日「即位礼正殿の儀の行われる日」、またこれに伴い、祝日法により「休日」となる4月30日につきまして、それぞれ決定される前ではありましたが記載を行いました。しかし、併せて当該日程に日の丸を模したマークがついてしまいました。これについての確認が不十分でした。

日の丸は明治以降天皇崇拝儀礼と結びつき、戦意高揚と侵略戦争の象徴として用いられてきました。反省されることのないまま1999年に国旗として法制化されました。そして今日でも、国家権力への無条件の従属を強制するシンボルとして用いられることがあります。

そうした状況を鑑みる時、日の丸マークを教会手帳に用いることは、当教会としてその負の歴史とそれによる苦しみを受けた人々、また現在もその痛みの中にいる人々への配慮を欠くことと受け止めています。深く反省し、ここにお詫びいたします。

(事務局長 滝田浩之)

神戸教会百周年を

家台 直

1918年(大正7年)秋、ネルセン宣教師が神戸伝道を計画。同年12月の亀山萬里牧師による当時の神戸市市外原田村、現在の神戸市灘区王子公園付近での伝道開始をもって神戸教会は歩み始めました。翌1919年(大正8年)8月に33歳の若さで召天された亀山牧師の後を受けたリッパード宣教師と竹谷勝爾伝道師の手により同年11月19日、現在の神戸教会所在地(神戸市長田区寺池町2丁目)に

ほぼ近い神戸市五番町に講義所が開設されました。その後、1935年(昭和10年)5月19日に、寺池町1丁目に最初の会堂が献堂。また、阪神淡路大震災から5か月後の1995年(平成7年)6月24日に2代目の会堂が献堂し現在に至っています。

この五番町の講義所開設の日になんだ昨年11月18日の主日、現教会員以外にも、戦後間もなくの時代に受洗された方々、あるいは、55年の歴史を刻み1992年(平成4年)に閉園した神戸教会附属のぞみ幼稚園の卒園生や教諭の方々など50数名が神戸教会に集い、宣

教百周年の記念礼拝を守りました。松本義宣牧師および神戸教会出身の乾和雄牧師が司式を務め、説教は神戸教会出身の斎藤忠碩牧師が担当しました。前日の記念演奏会に出演された松江教会出身の光野孝子さんによる詩編95編1-7節の独唱があり、また、「神戸教会宣教百周年感謝の連祷」が献げられました。礼拝後には感謝会場の場がもたれ、和やかな雰囲気の中で、旧交を温め合う姿が随所に見られました。こうして、天候にも恵まれ、祝福された一時を過ごすことが出来、感謝の思いを抱きつつ閉会となりました。



神戸教会旧会堂

インドワークキャンプで得たこと

二浦 ことの (東京池袋教会)

大学での学びに生かすため、世界を見て視野を広げようと考え、私は今回初めてJELAのワークキャンプに参加しました。キャンプはインドのマハラシュトラ州ジャムケッドにあるThe Comprehensive Rural Health Project (ICRH P)の施設で行われ、私は主に義足作りと幼稚園



日本福音ルーテル社団(JELA)の主催するインドワークキャンプが、2月9-19日まで13名の参加を得て行われました。チャプレンは小泉嗣牧師。教会関係者より、感想を寄せさせていただきました。

農場を訪問した時に、考えさせられることがありました。それは、「手を洗う」ことについてです。大人たちは、衛生面から手洗いの重要性を説いても、理解が得られないというのです。理由は、手洗いに使う水のお金で、どれくらい食料が買えるだろうかという考えからだと

第28期第3回 常議員会報告

事務局長 滝田浩之

2月18～20日、ルーテル市ヶ谷センターにて第28期第3回常議員会が開催されました。以下内容について報告いたします。

(1) ハラスメントの学び

日本バプテスマ連盟事務局理事である、吉高叶先生から「講義を頂きました。連盟のこれまでの取り組みを具体的に伺うことができるとともに、取り組みの中での課題を分かちあつて頂きました。今後、「ハラスメント防止規定」の作成に向けて準備をしていくことになりました。また聖公会の発行した『自分を愛するために』を送付しました。各教会での学びにお用いください。

(2) 礼拝式文の発行

2月上旬に各教会に礼拝式文が送付されました。今後、諸式の提案を式文委員会から受け、10年かけて各教会で試用を頂き、提案訂正を受け整えていくこととなります。意符の部分で修正がありますが、もう少しばらつきを確認して各教会に訂正の案内を行う予定です。

す。式文委員会の10年をこえる働きに感謝したいと思

います。今後、日本福音ルーテル教会主催の礼拝でも用いていくこととなります。また2020年の教会手帳より、現行の主日の聖書日課を変えて、改訂共通聖書日課(現在、手帳巻末に記載)を用いることも確認されました。

(3) ELCA本部・サウスカロライナ教区公式訪問

5月28日～6月6日、サウスカロライナ教区の総会に議長が招かれたことを受けて、公式訪問を行うこととなりました。各教区長の推薦を受けた方々が参加されます。浅野世界宣教主事を中心に準備が進んでいきます。日本福音ルーテル教会は1892年に米国南部一

致ルーテル教会(現在のELCAサウスカロライナ教区)から送られた2組の宣教師によって1893年より宣教が開始されました。ルーテルを訪ねることで、宣教への思いが新たにされる

(4) 特別貸与奨学金規定改定

日本ルーテル神学校が新たな牧師候補者を広く求める一環として、授業料の減額を決定していただきます。これを受けて、日本福音ルーテル教会としても神

(5) 信仰と職制委員会からの答申

式文委員会から答申を求められていた件について、いくつかの諮問が行われました。詳しくは、常議員会議事録をご確認ください。

2020年の全国総会に提案する、第7次総合方策委員会が設置されました。今後10年、日本福音ルーテル教会が一つの教会として

学生支援の拡充のため、特別貸与奨学金規定の改定を行いました。また秋には神学教育委員会を中心に神学校で「献身者のためのオー

プンキャンパス」を実施します。身近な年齢の牧師たちと交わりを深め献身の思いを強めることができます。い

(6) 第7次総合方策委員会設置の件

2020年の全国総会に提案する、第7次総合方策委員会が設置されました。今後10年、日本福音ルー

テル教会が一つの教会として持続していくこと、同時に、この世に仕える群れとなる

(7) 即位の礼・大嘗祭への公費支出反対の件

即位前の4月末までに社会委員会を中心に、これまでのように「見解」を作成して頂くことになりました。「見解」は作成次第ホームページに記載し、日本福音ルーテル教会の「姿勢

(8) 市ヶ谷会館将来検討委員会

今回の全国総会へ、市ヶ谷事業を継続していくための必要な提案を行うため委員会が行われています。具

体的な耐震補強案を作成するとともに、複雑な利害関係者(市ヶ谷教会の宣教師等)が事業を継続しながら工事を実施することを踏まえ、設計事務所の強い要望もあり国交省が採用する

として表明されることとなります。

谷事業を継続していくための必要な提案を行うため委員会が行われています。具体的耐震補強案を作成するとともに、複雑な利害関係者(市ヶ谷教会の宣教師等)が事業を継続しながら工事を実施することを踏まえ、設計事務所の強い要望もあり国交省が採用する

(9) 新翻訳聖書の「試用」について

2018年12月に発行された新たな翻訳の「聖書」聖書協会共同訳を「試用」することができると確認しました。過去の日本福音ルーテル教会での新翻訳聖書への対応については、ま

ず「試用」として聖書研究会等で用いたのち各教会にその移行の判断は委ねられていることが確認されています。試用されてみての意見や感想については、各教区長

ダイアコニア「環境・人権・平和」セミナーに参加して

齋藤幸一 大垣教会・岐阜教会

2月11日の「信教の自由を守る日」に名古屋めぐみ教会を会場として行われた「ダイアコニア「環境・人権・平和」セミナー」に参加しました。世間では天皇の退位と新天皇の即位を控えて、例年になく「建国記念」のムードが盛り上がりつつある中で、時宜にかなったテーマであったと思います。

午前中は名古屋めぐみ教会会員で愛知大学憲法学教授の長峯信彦さんが憲法制定過程における天皇制」と題して講演してくださいました。改憲を主張する人たちは「現憲法は占領軍によって押し付けられたもの」と言うが、実際はどうなのか、という、天皇制や憲法について考える上で大切なことを教えていただきました。

午後は国際基督教大学の笹川紀勝さんにより、「天皇制とキリスト教」と題しての講演をいただきました。講演の中で「日本のキリスト教会が天皇制と共存する道を選んだのは宗教を『内面の事柄』とし、政治体制への順応は内面とは別の『外側の事柄』と分けていたからであり、そうした考え方は古くから日本人の内面に形成されていた」という指摘が印象的でした。

公告

この度左記の行為を致しますので、宗教法人法第23条の規定に基づき公告致します。

2019年4月15日
宗教法人
日本福音ルーテル教会
代表役員 大柴謙治

住宅費の全額が貸与されることになりました。

住居費の全額が貸与されることになりました。更に、諸事情で寮に入れない神学生も寮費相当額の奨学金を受けられることになりました。この1、2年生の特別奨学金は、牧師になつてから15年かけて返済していただきます。

3、4年生では、上記の額に、食費として月額4万円が追加される上、牧師になつてから定年まで15年以上ある方は、全額返還が免除されます。定年まで15年未済の方は、一部だけ返還していただきます。

新会堂・牧師館建築のために旧礼拝堂・牧師館部分を取り壊すため。

新会堂・牧師館建築のために旧礼拝堂・牧師館部分を取り壊すため。

面積 (1) 238.01㎡
(2) 27.66㎡
牧師館
面積 (1) 87.60㎡
(2) 34.71㎡

神学生のための奨学金制度が拡充されました

2019年度から、神学校の学費が引き下げされた一方、教会からの奨学金が拡充されて、学費については4年間すべてを奨学金でまかなえるようになります。ぜひこの制度改正を活用して、各教会からもつと

て、各教会からもつとめを報告し、最後に大柴総会議長の挨拶をいただき閉会しました。

このセミナー開催のために奉仕された皆様、ありがとうございました。



この度左記の行為を致しますので、宗教法人法第23条の規定に基づき公告致します。

2019年4月15日
宗教法人
日本福音ルーテル教会
代表役員 大柴謙治

この度左記の行為を致しますので、宗教法人法第23条の規定に基づき公告致します。

この度左記の行為を致しますので、宗教法人法第23条の規定に基づき公告致します。



新任牧師あいさつ

左より 小澤牧師 中島牧師 筑田牧師 大柴議長

を取り次ぐために遣わされます。どうぞよろしくお願いたします。

筑田 仁

「小さなキリストとして」

就職授任按手式を経て新任の牧師となりました。これから牧会の現場に派遣されて行きます。これまで沢山の人の人々からお祈り頂き、支えて頂き、心から感謝しております。皆様のお祈りと神様の導きがあり按手礼を受けることができたことを深く感謝しております。すでに47歳になりますが、これから新しい人生を歩む思いを抱き、身が引き締まる思いと緊張感を感じています。甲府教会・諏訪教会が新しい任地です。

小澤周平

皆様のお祈りとお支えに感謝いたします。この度、名古屋めぐみ教会にて牧師の働きを与えられました。いよいよ現場だと期待を胸に過しております。神学生の間を振り返ると、何度も迷い、何度も道が見えなくなりました。苦しい中で受けた助言に、困難にあつてこそ気付く福音の輝きがある、というものが、確かにそのとおりでございました。どのような時にも共におられるキリスト、与えられる信仰。魂に響く聖書の希望の言葉。キリストにあつて、祈り、支えてくださる方々の愛。「弱いときにこそ強い」(2コリント12・10)。私が伝えることは、むしろ、弱さの中にある。いざい福音

中島共生

この度、無事に受按を終えました中島共生と申します。4年間の神学校での学びを終え、4月から宣教の現場へと遣わされます。喜びと、期待を胸に抱きつつ備えの時を過ごしております。



着任宣教師あいさつ

「どんな牧師になりたいですか。その問いと4年間向き合いました。たった一つの答えは無いと思えます。その時、その場で与えられる役割や職務があると思います。時には難しいこともあるでしょう。けれど安心していきます。私が一人で牧師として立たされるわけではありませぬ。信頼の置ける先輩たち、仲間たち、信徒の皆様。その関わりの中で私は牧師として立たされて行くのです。

ルuterン神学校に任ぜられました。日本語の勉強は来日前から始めましたが、今はさらに本格的になつてきました。2018年から19年度の2学期には神学校や大学の講義にも出席し、日本語の語彙と教授法の取得に努めました。新年度の第1学期からは、神学生に宗教改革史を英語で教える予定です。翌年には日本語でも教えるようにできればと思っております。日本語の習得と同時に、私は16世紀カリブ地方に対するスペインの植民地政策に抵抗したドミニコ会の司祭、バルトロメ・ドウ・カサスの研究を継続中です。

の皆さんがあなたかく迎えてくださいましたし、関野和寛牧師、後藤直紀牧師ともしっかりと協力しながらできていたので、とてもありがたいです。東京教会の働きに加えて、私は1年に数週間ですが、フランスのストラスブールにあるエキュメニズム研究所での勤務もします。また英語の神学雑誌の発行と神学ポッドキャスト(インターネット放送)のホスト役もしています。

私たち夫婦と一緒に来日してくれたのがエゼキエルです(ジークと呼んでください)。13歳の彼は、日本のクリスチャンアカデミーの7年生です。日本での新しい生活にも馴染んで、学校では今、日本語初級を勉強中です。よろしくお願いたします。

退任宣教師あいさつ

サラ・ヒンリキー・ウィルソンは、牧師として東京教会の英語部の礼拝担当です。だいたい20から35名ほどの礼拝出席で、集まる人たちは日本在住の教会員だけでなく、他国からの旅行者や頻繁に出席する方たちもいます。子どもの礼拝や、月に2回は日本語礼拝でも司式の手伝いをしていきます。日本語がもつと流暢になつて日本語の礼拝でも牧師としてしっかり奉仕できるようと、日本語勉強の日々です。教会の皆さんには6

年に亘りお世話になつたことを心から感謝致します。日本で働いている期間はいつの間にか経過しました。私たちの人生の時の流れはいつでも早いものと思いますが、日々天の神様は罪を許してください、新しい心を与えてください。神様を信じ、心を持つていたら、どんな時にも望みと平和と喜びがあります。



- ### 2019年度 日本福音ルーテル教会人事
- 退職 (2019年3月31日付)
 - 木下 理 (定年引退)
 - 小山 茂 (定年引退)
 - 齋藤幸二 (定年引退)
 - 渡邊賢次 (定年引退)
 - 渡邊純幸 (定年引退)
 - 新任
 - 小澤周平
 - 筑田 仁
 - 中島共生
 - 人事異動 (2019年4月 1日付)
 - 【北海道特別教区】
 - 小泉 基 函館教会 (主任)
 - 【東教区】
 - 朝比奈晴明 飯田教会 (主任)
 - 伊藤早奈 東教区付 (嘱託)
 - 東教区メディア伝道
 - 後藤由起 本郷教会 (主任)
 - 筑田 仁 甲府教会 (主任)
 - 諏訪教会 (主任)
 - 永吉秀人 蒲田教会 (主任)
 - 【東海教区】
 - 秋久 潤 沼津教会 (主任)
 - 兼任
 - 小澤周平 名古屋めぐみ教会 (主任)
 - 兼任
 - 徳弘浩隆 大垣教会 (主任)
 - 岐阜教会 (主任)
 - 内藤文字 知多教会 (主任)
 - 兼任
 - 【西教区】
 - 沼崎 勇 賀茂川教会 (主任)
 - 兼任
 - 神崎 伸 天王寺教会 (主任)
 - 兼任
 - 竹田大地 西宮教会 (主任)
 - 大阪教会 (協力牧師・兼任)
 - 松本義宣 松山教会 (主任)
 - 兼任
 - 中島共生 下関教会 (主任)
 - 厚狭教会 (主任)
 - 宇部教会 (主任)
 - 【九州教区】
 - 安井宣生 健康教会 (主任)
 - 甲佐教会 (主任)
 - 角本 浩 合志教会 (主任)
 - 兼任
 - 荒尾教会 (主任)
 - 兼任
 - 崔 大凡 甘木教会 (主任)
 - 休職
 - 山田浩己 待機から規則による休職(規則第91条二項)
 - 任用変更
 - 後藤由起 嘱託から一般への任用変更
 - 復職
 - 伊藤早奈 休職から嘱託任用へ
 - 宣教師
 - スコット カルズニ(ルーテル学院中学・高校) 2018年11月退任
 - ポール フォーサイス(本郷教会) 2018年12月退任
 - ハナ ジェンセン ラインキ(ルーテル学院中学・高校) 2019年3月退任
 - エマ ネルソン(ルーテル学院中学・高校) 2019年3月退任
 - ランダル タレント(九州学院) 2019年3月退任
 - ハンナ・ペンティネン(東教区付) 2019年3月退任
 - スベンサー ウェントランド(ルーテル学院中学・高校) 2019年着任予定
 - エリン・ライアン(九州学院) 2019年4月着任
 - ジョーダン・コリンズ・プラウン(ルーテル学院中学・高校) 2019年4月着任
 - エリカ・ブライヤ(ルーテル学院中学・高校) 2019年4月着任
 - その他
 - ▽教会委嘱(2019年4月1日付/1年間)
 - 明比輝代彦 掛川菊川教会
 - 斉藤忠碩 復活教会
 - 谷川卓三 賀茂川教会
 - 乾 和雄 神戸東教会
 - 渡邊賢次 松山教会
 - 藤井邦夫 宇部教会
 - 白髭 義 甘木教会
 - 濱田道明 合志教会